



ポールトゥウィン・ピットクルーホールディングス株式会社 2014年1月期 第2四半期決算説明会

証券コード:3657
銘柄略称:ポールHD
2013年9月10日

- 1. 2014年1月期 第2四半期決算概況 … 2**
- 2. 2014年1月期 連結業績予想 …12**
- 3. 今後の事業戦略 …17**
- 4. ＜参考＞会社概要・事業内容 …21**
- 5. ＜参考＞事業環境 …26**

1. 2014年1月期 第2四半期 連結決算概況

1-1. 2014年1月期 第2四半期 連結業績概況 (前期比)



国内外のグループ会社において堅調に事業拡大
スマホ向けアプリやアミューズメント機器デバッグ、Eコマース向け
ユーザーサポート・広告審査が増加し、前年同期比増収増益

単位:百万円(単位未満切捨)

	【当期】 2014/1期 2Q累計 (2013.2-7)		【前期】 2013/1期 2Q累計 (2012.2-7)		前年同期比	
	実績	利益率	実績	利益率	増減額	増減率
売上高	6,898	- %	5,028	- %	1,870	+37.2%
営業利益	1,125	16.3%	857	17.0%	268	+31.3%
経常利益	1,229	17.8%	863	17.2%	366	+42.4%
四半期純利益	693	10.0%	450	9.0%	242	+54.0%

※比率については表示単位未満を四捨五入

1-2. 2014年1月期 第2四半期 連結業績概況 (予想比)



前期買収海外子会社が期初計画を上回る業績推移
6月18日付で2Q業績予想を上方修正
2Qも堅調推移し、売上高:104.4%、営業利益:111.1%を達成

単位:百万円(単位未満切捨)

	2014年1月期 2Q累計			6/18修正予想比	
	期初予想 (3/11公表)	修正予想 (6/18公表)	実績	増減額	達成率
売上高	6,169	6,610	6,898	+287	104.4%
営業利益	767	1,012	1,125	+112	111.1%
経常利益	766	1,078	1,229	+151	114.1%
四半期純利益	387	607	693	+85	114.2%

※比率については表示単位未満を四捨五入

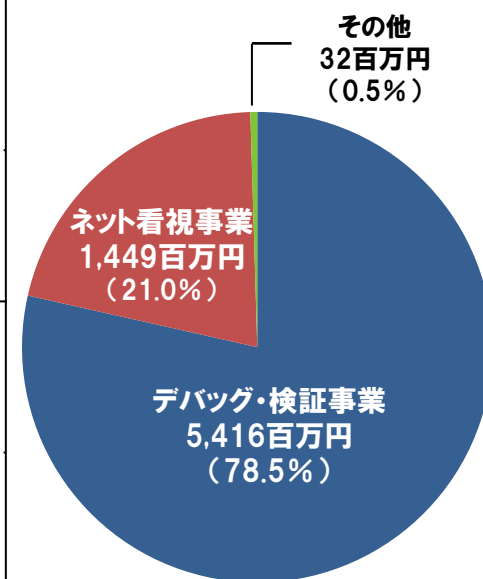
1-3. 2014年1月期 第2四半期 セグメント別業績概況

デバッグ・検証事業の四半期売上高が過去最高更新
グローバル展開する1つのゲームを、当社グループの日・米・英・中国子会社にてサポートする等、**ワンストップ・フルサービスが拡充**

単位:百万円(単位未満切捨)

		【当期】 2014/1期 2Q累計実績 (2013.2-7)	【前期】 2013/1期 2Q累計実績 (2012.2-7)	前年 同期比
デバッグ・ 検証事業	売上高	5,416	3,824	+41.6%
	営業利益	1,021	865	+18.1%
ネット 看視事業	売上高	1,449	1,203	+20.5%
	営業利益	91	15	+506.7%

2014年1月期 2Q累計
セグメント別 売上高構成比
売上高合計 6,898百万円



※比率については表示単位未満を四捨五入

1-4. 2014年1月期 第2四半期セグメント別トピックス (1)



デバッグ・検証事業

売上高 5,416百万円(売上構成比78.5%)

■スマートフォン向けアプリ・ソーシャルゲームの受注堅調

＞ネイティブアプリに見られるようにゲームが複雑化し、
デバッグ増加

■グローバル展開加速

＞海外5ヵ国8拠点業務体制となり、**海外売上割合が当事業の
10%超**となる

＞1顧客を当社グループ4ヵ国の拠点でサポートするサービス等が
スタート

■アミューズメント機器デバッグの受注増加

＞開発意欲旺盛な顧客からの継続受注に加え、
新規営業獲得増加

1-5. 2014年1月期 第2四半期セグメント別トピックス (2)



ネット看視事業

売上高 1,449百万円(売上構成比21.0%)

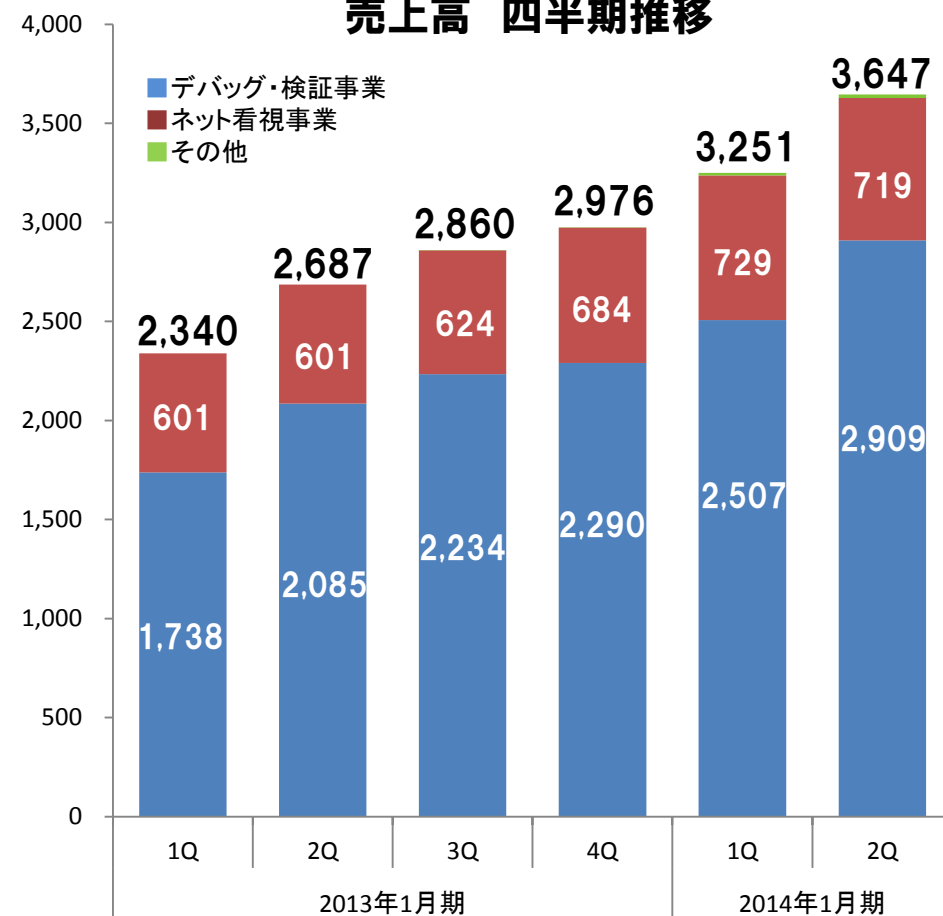
- Eコマース向けユーザーサポート、広告審査受注増加
＞**ネット通販、電子書籍**向けサポート業務が増加し、
拠点増床により対応
- 保険会社等の代理店ウェブサイトチェック業務増加
＞コンプライアンスのために、代理店ウェブサイトをチェック
するニーズが増加。生保・損保からの受注拡大
- 学校裏サイト調査の受注堅調、延べ21自治体・約9,000校の
導入実績
＞当期2Qは提案型入札を中心に20自治体と15私立学校の
調査を受託

1-6. 四半期業績推移(売上高・営業利益)

**前期国内外子会社買収により受注能力拡大、営業シナジー効果
当期2Qは四半期最高売上高・営業利益を更新**

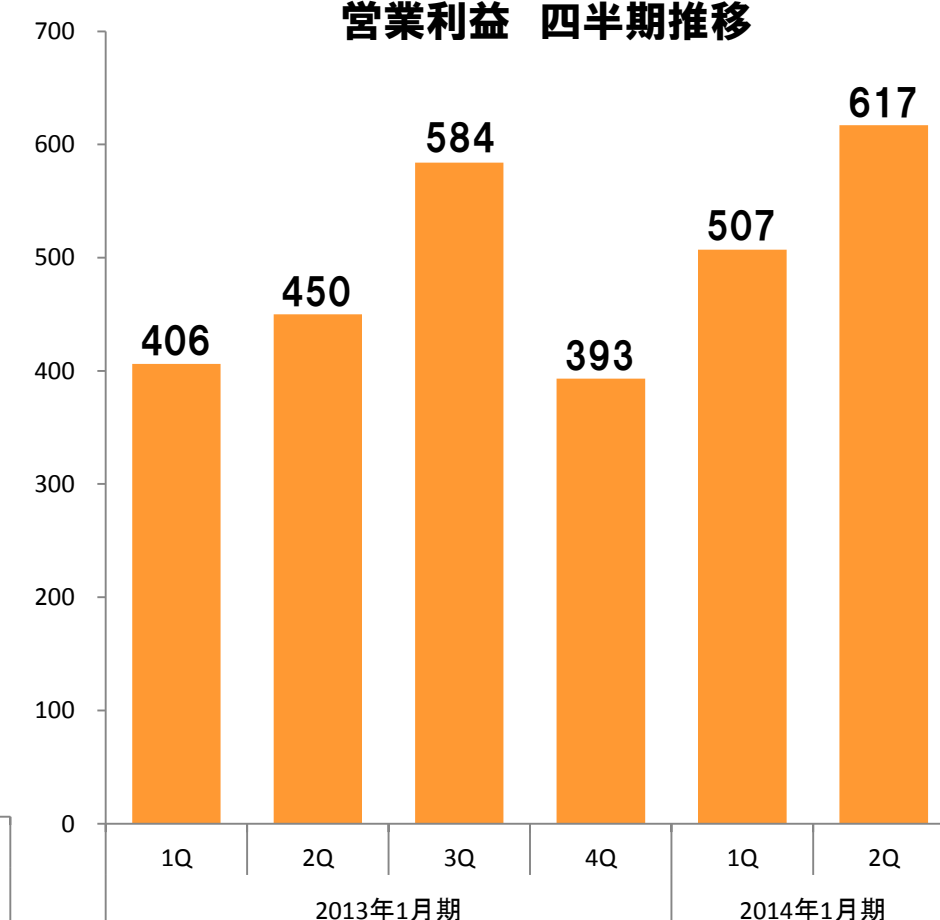
(単位:百万円、単位未満切捨)

売上高 四半期推移



(単位:百万円、単位未満切捨)

営業利益 四半期推移



(注)四半期会計期間の売上高、営業利益は、社内管理数値による参考情報です。

1-7. 財政状況 連結貸借対照表

**事業拡大により、売掛金、未払金等が増加
引き続き借入金ゼロ、自己資本比率77.2%高水準維持**

単位:百万円(単位未満切捨)

	2014/1期 2Q末	2013/1期末	増減額
流動資産合計	6,587	5,918	669
(うち現金及び預金)	4,510	4,199	310
有形固定資産	243	221	21
無形固定資産	1,233	1,320	△86
投資その他の資産	381	405	△23
固定資産合計	1,858	1,947	△89
資産合計	8,446	7,866	579
流動負債合計	1,878	1,589	288
固定負債合計	47	121	△74
負債合計	1,925	1,711	214
純資産合計	6,520	6,154	365
(うち資本金)	1,230	1,228	1
(うち資本剰余金)	1,277	1,275	1
(うち利益剰余金)	4,066	3,657	408
負債純資産合計	8,446	7,866	579

1-8. 財政状況 連結キャッシュ・フロー計算書

**営業CFは、税前四半期利益増加により、前期比213百万円増加
財務CFでは、4月に配当金支払284百万円を実施**

単位:百万円(単位未満切捨)

	2014/1期 2Q (2013.2-7)	2013/1期 2Q (2012.2-7)	前年同期比
営業キャッシュ・フロー	672	458	213
投資キャッシュ・フロー	△98	△127	29
財務キャッシュ・フロー	△280	△167	△112
現金及び現金同等物に係る換算差額	16	△16	32
現金及び現金同等物の増減額	310	146	163
現金及び現金同等物の期首残高	4,199	3,712	487
現金及び現金同等物の期末残高	4,510	3,859	650

1-9. 当社株式の状況

■株式の状況(発行済株式総数)

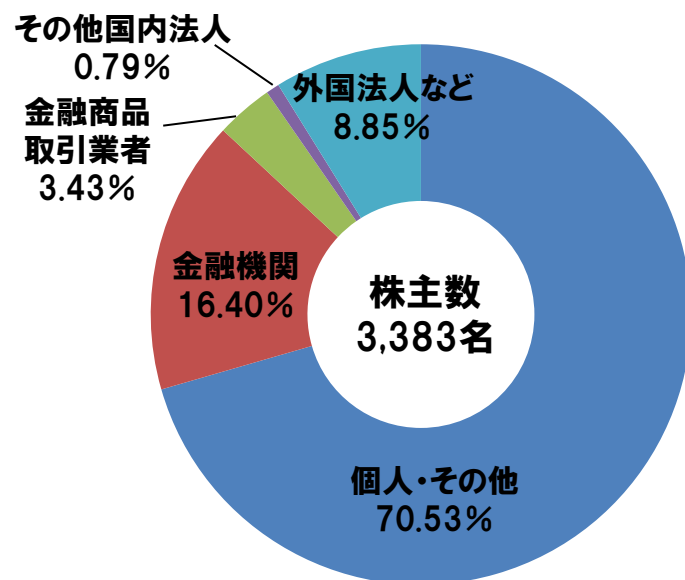
2013年1月末現在 9,473,600株

2013年7月末現在 9,485,600株

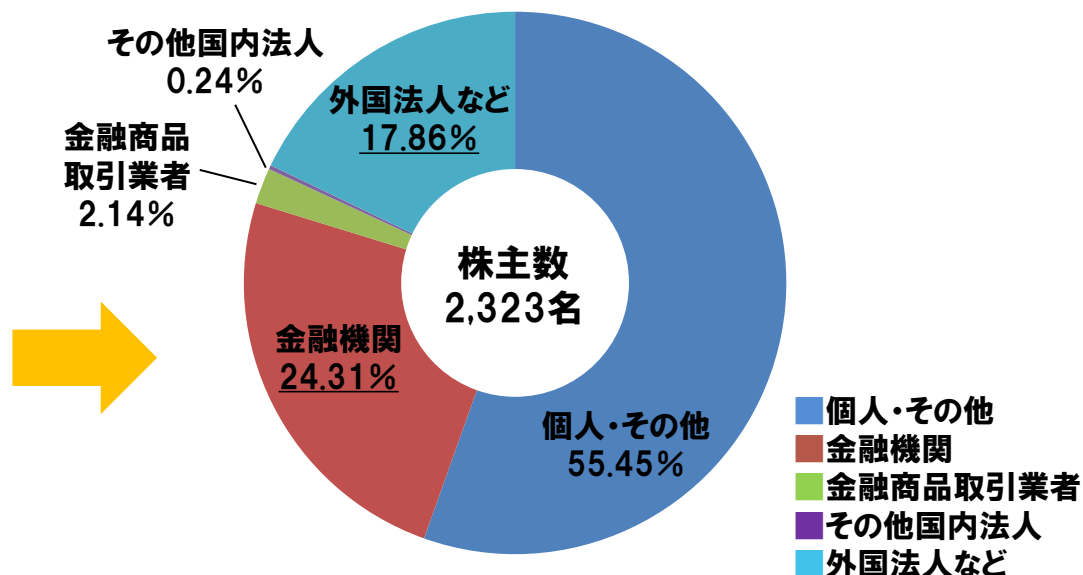
■所有者別株式分布状況

東証マザーズから市場1部変更後、国内外機関投資家の所有比率が増加

■前期末(2013年1月末)



■当期2Q末(2013年7月末)



(注)両グラフとも単元未満株式を除いた株式数で作成しております。

2. 2014年1月期 通期業績予想

2-1. 2014年1月期 通期連結業績予想

グローバル展開を本格化し売上規模拡大
国内外にて積極的投資（人・場所・機材）を実施し
中長期にわたり成長可能な事業基盤構築

単位：百万円（単位未満切捨）

		2014/1期 通期予想	2013/1期 通期実績	増減率
売上高		13,028	10,866	+19.9%
営業利益		1,842	1,835	+0.4%
経常利益		1,840	1,885	△2.4%
当期純利益		1,041	932	+11.8%
1株当たり当期純利益		109.97円	106.69円	+3.28円
1株当たり配当	普通	27円	27円	±0円
	記念	-円	3円	△3円

※比率については表示単位未満を四捨五入

2-2. 2014年1月期 連結業績予想 進捗状況

通期予想に対する進捗率は売上高53.0%、営業利益61.1%
デバッグ・検証事業、ネット看視事業とも事業基盤整備のための
積極的投資を行いながら、概ね計画どおり推移する見込み

単位:百万円(単位未満切捨)

	2014年1月期 第2四半期(累計) 実績	2014年1月期 通期	
		予想	進捗率
売上高	6,898	13,028	53.0%
営業利益	1,125	1,842	61.1%
経常利益	1,229	1,840	66.8%
四半期(当期) 純利益	693	1,041	66.5%

※比率については表示単位未満を四捨五入

2-3. 株主還元(配当予想)

2014年1月期は1株当たり**27円**を予定

配当政策

連結当期純利益に対し、**配当性向25%**を目途

1株当たりの年間配当金の推移

2012年1月期
実績

19円※

(普通配当19円)



2013年1月期
実績

30円

(普通配当27円+記念配当3円)



2014年1月期
予想

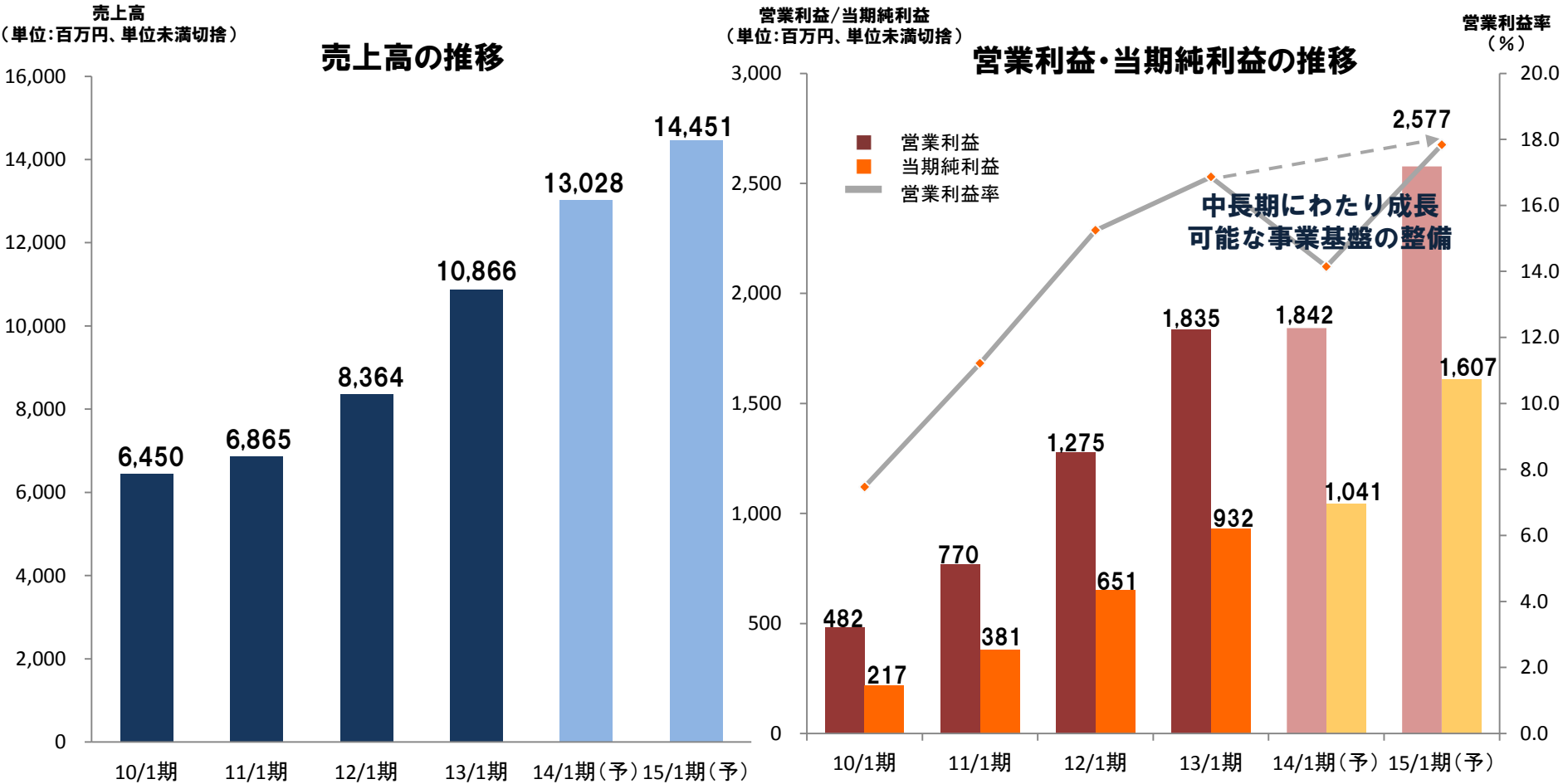
27円

(普通配当27円)

(注)当社は2013年1月9日付で株式1株につき2株の株式分割を行っております。そのため、2012年1月期の配当金額については、当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の数値を記載しております。

2-4. 通期連結業績の推移、計画

グループ会社間シナジーを高め、**国内外において市場シェア拡大**
投資分野(海外・ネット看視)を成長させ、増収増益を目指す



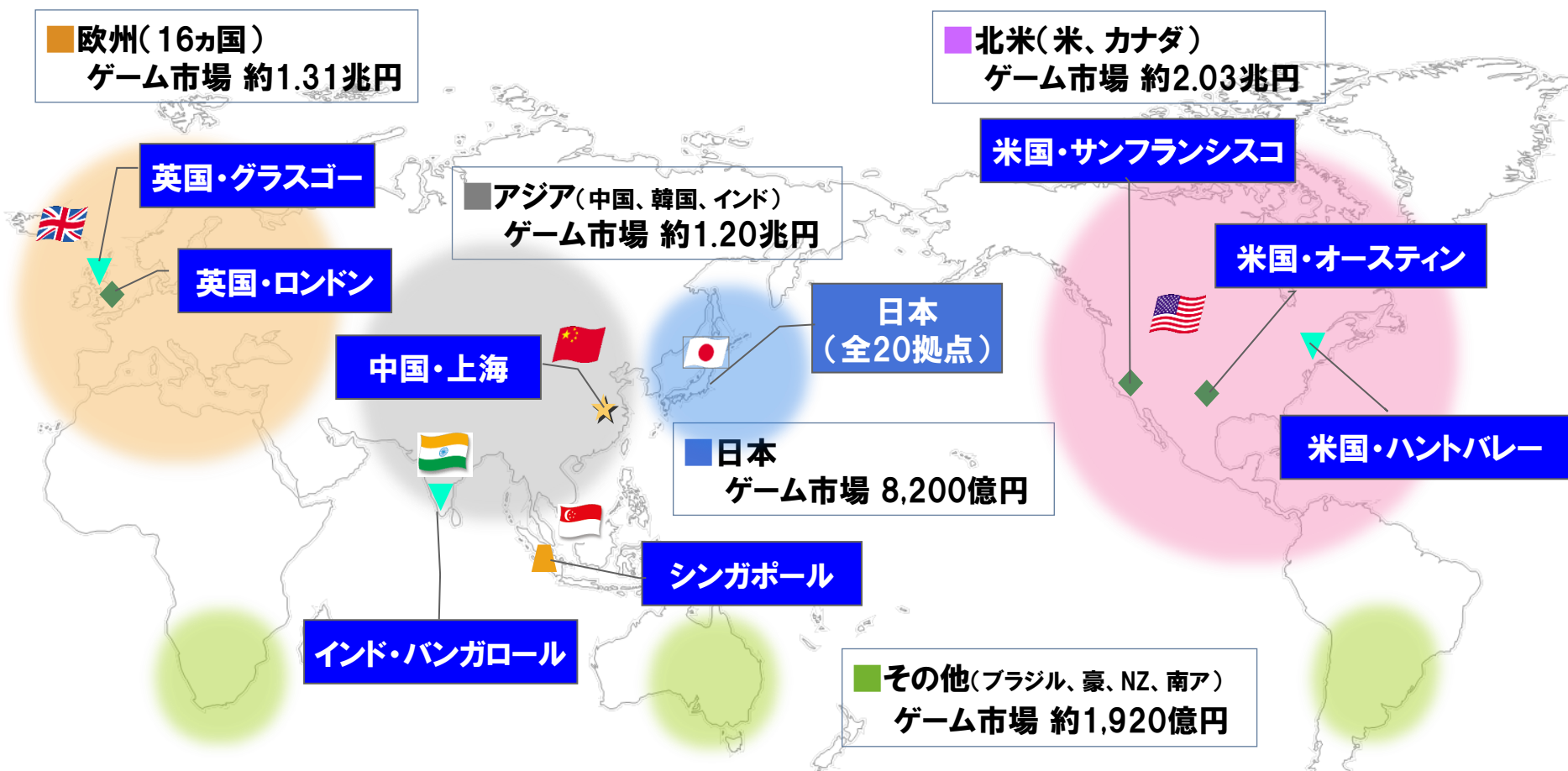
3. 今後の事業戦略

3-1. 今後の事業戦略 サマリー

- 1 社会のネット化・IT化により複雑化する
コンテンツ・システムへの総合サポート**
- 2 海外展開による取引エリアの拡大
国内20拠点、海外8拠点の連携・相互送客**
- 3 既存ノウハウを活用した取引業界の拡大**

3-2. 今後の事業戦略 グローバルマーケットの展開

日本のゲーム市場は世界の20%以下と推定
海外8拠点を活用し、**グローバルマーケットへの展開**を加速



※ゲーム市場(金額)は2011年ベース。据置型ゲーム+携帯型ゲーム+ダウンロードゲーム+ブラウザゲーム+モバイルゲーム等が対象。
中国は据置型ゲームの販売は禁止されているが「ブラックマーケット」が非常に大きい。(出所 NeoGAF)

3-3. 5ヵ国8拠点により、海外売上高割合拡大

当期はデバッグ・検証事業の海外売上高割合が10%超へ拡大



グラスゴー(英国)

＜従業員が多国籍＞
多言語カスタマーサポート、
言語チェックに最適拠点



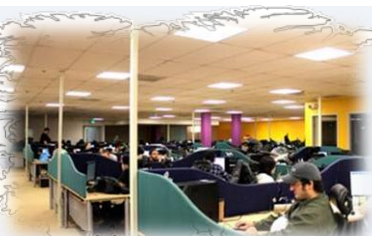
上海(中国)

＜当社最古の海外拠点＞
中国語のローカライズ、
デバッグ、カスタマーサポート



サンフランシスコ(米国)

＜シリコンバレー隣接＞
テストスタッフの派遣、
グローバルヘッドオフィス



ハントバレー(米国)

＜IT・学術・研究都市＞
英語のデバッグ、
カスタマーサポート

ロンドン(英国)

＜翻訳者が多数在籍＞
英・仏・伊・独・西など
欧米主要言語をカバー



バンガロール(インド)

＜スタッフ200名突破＞
英語のデバッグに加え、
グローバルバックオフィス



シンガポール

＜アジア地域ハブ拠点＞
英語・中国語・アジア言語
のデバッグ、ローカライズ



オースティン(米国)

＜テキサス州都・IT都市＞
英語のデバッグ、カスタマー
サポート、フォーカスグループ



4. <ご参考> 会社概要・事業概要

(2013年9月6日現在)

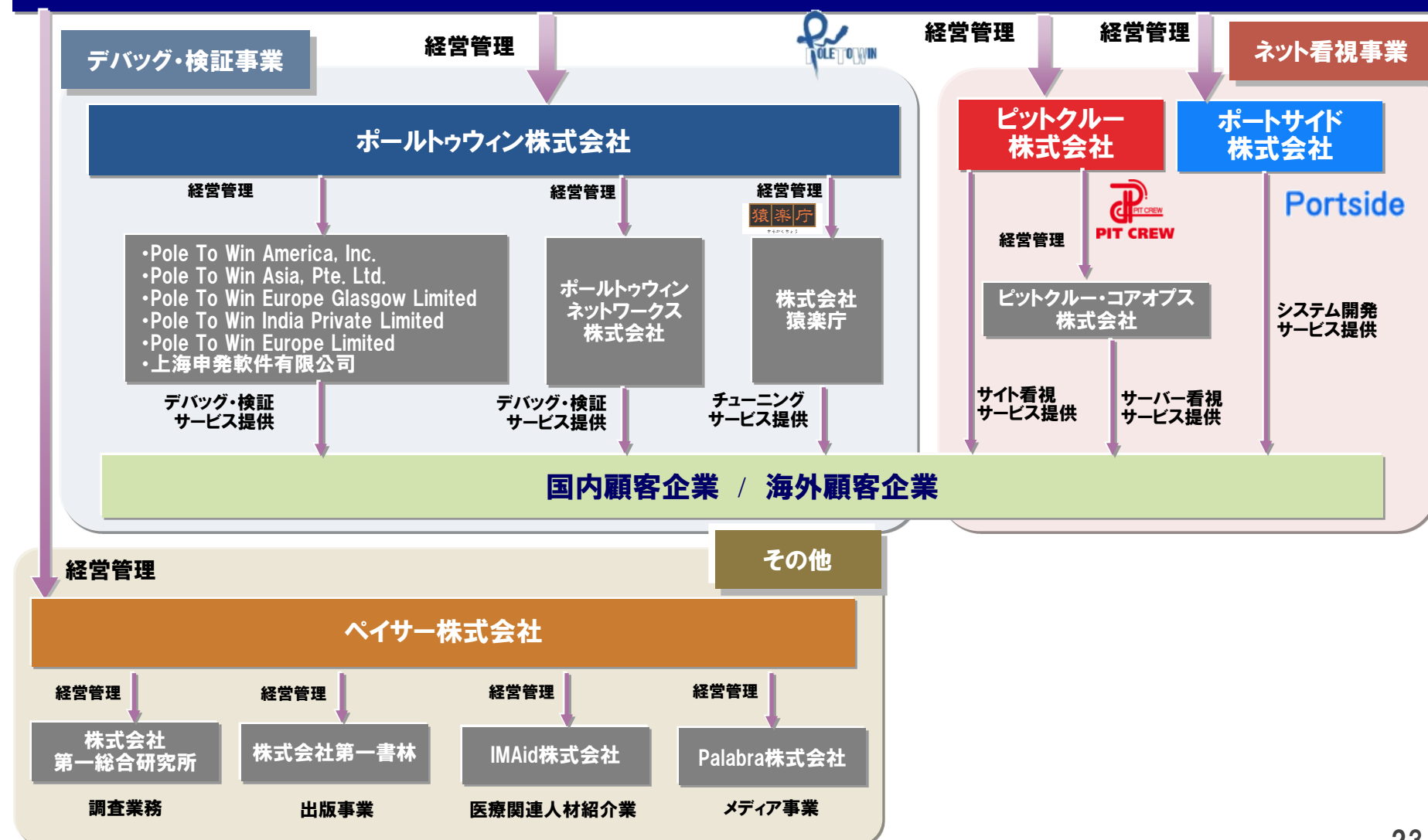
4-1. 会社概要

会社名	ポールトゥウィン・ピットクルーホールディングス株式会社	
代表者	代表取締役会長 橘 民義 代表取締役社長 小西 直人	
本社所在地	東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル11F	
設立	2009年2月2日	
資本金	12億3,068万円（2013年7月31日現在）	
上場市場/コード	東京証券取引所市場第一部（証券コード:3657 銘柄略称:ポールHD）	
事業内容	当社及び連結子会社17社で構成されるグループ全体の事業活動の支配・管理及びこれに付帯または関連する業務。 【当社グループの主な事業】 - デバッグ・検証事業 ソフトウェア・ハードウェアの品質向上のサポートをするため、不具合の検出を行う事業 - ネット看視事業 インターネットサイトの健全運営をサポートするために、違法有害情報や不正の検出を行う事業 - その他 市場調査、出版・メディアに関する事業等	
連結業績 (2013/1期)	売上高 : 108億6,600万円 経常利益 : 18億8,500万円 当期純利益: 9億3,200万円	連結従業員数: 1,639人 （内正社員数 562人、2013年1月31日現在）

4-2. グループの構成(連結子会社17社)

(2013年9月6日現在)

ポルトゥウィン・ピットクルーホールディングス株式会社



(2013年9月6日現在)

4-3. 事業セグメント

デバッグ・検証事業

デバッグ・検証とは

ソフトウェアのプログラムが設計・仕様どおりに動作するか、意図しない現象が発生しないか等を確認・報告

- ① デバッグサービス : 主に家庭用ゲーム、モバイルコンテンツ、アミューズメント機器等向け
- ② 検証サービス : 主にIT家電等に対する動作検証作業
- ③ 翻訳サービス : 海外のゲームユーザーに魅力を伝える高品質な翻訳

ポルトゥウィン株式会社	ポルトゥウィンネットワークス株式会社	Pole To Win America, Inc.	Pole To Win Asia Pte. Ltd.
Pole To Win Europe Glasgow Limited	Pole To Win India Private Limited	Pole To Win Europe Limited	上海申発軟件有限公司
			株式会社猿楽庁

ネット看視事業

ネット看視とは

インターネットサイトを健全に運営し、利用者が安心できるように、違法有害情報や不正利用を検出・排除

- ① ネット看視サービス : インターネットサイト看視に関するサービス
- ② ユーザーサポートサービス : 電話やメールによる問い合わせへの返信対応等

ピットクルー株式会社	ポートサイド株式会社	ピットクルー・コアオプス株式会社
------------	------------	------------------

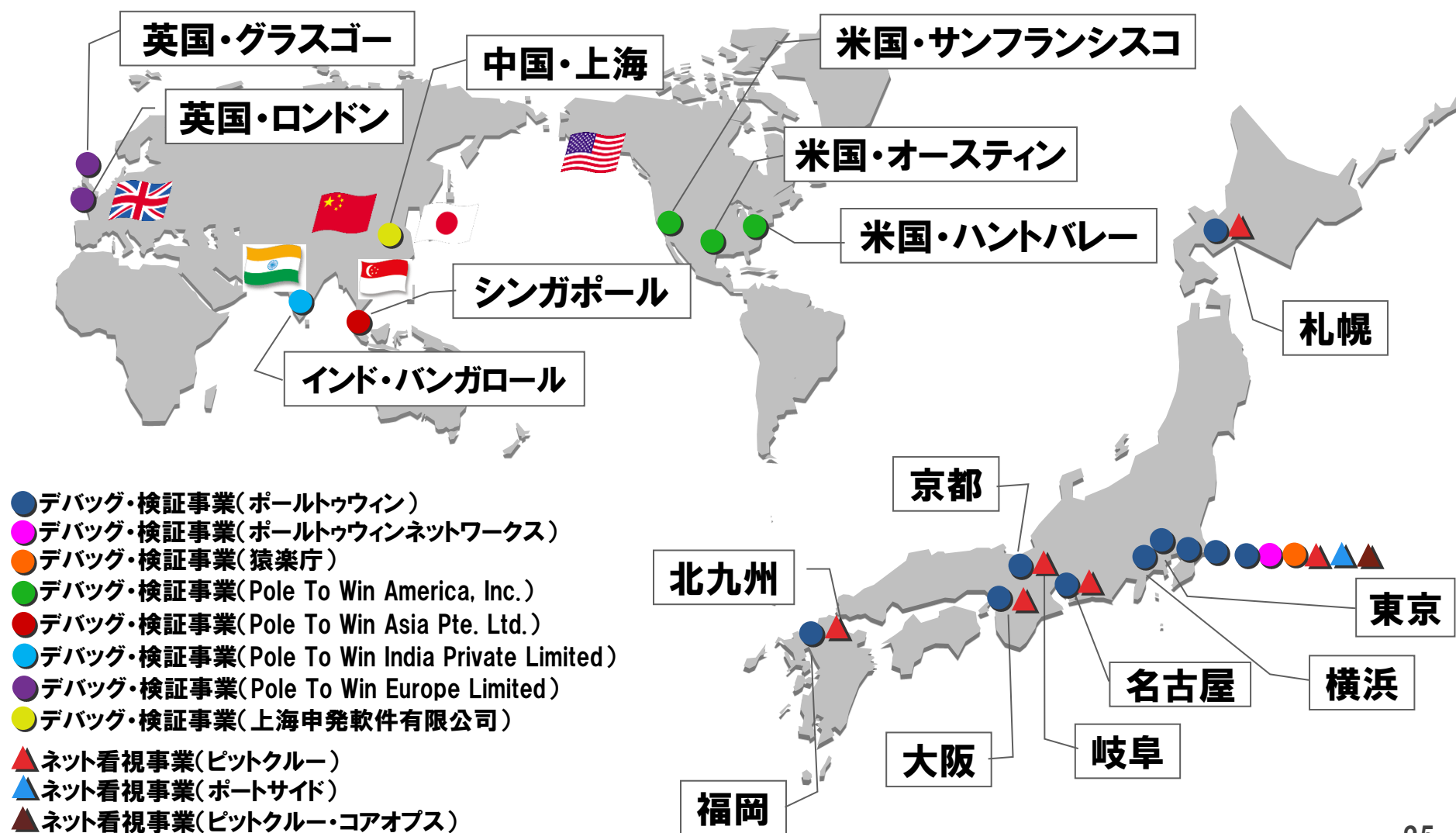
その他

調査、出版・メディアに関する事業、医療関連人材紹介業

ペイサー株式会社	株式会社第一総合研究所	株式会社第一書林
IMAid株式会社	Palabra株式会社	

4-4. 事業拠点（デバッグ・検証&ネット看視事業）

■ 国内20拠点、海外8拠点で事業展開（2013年9月6日現在）



5. <ご参考> 事業環境

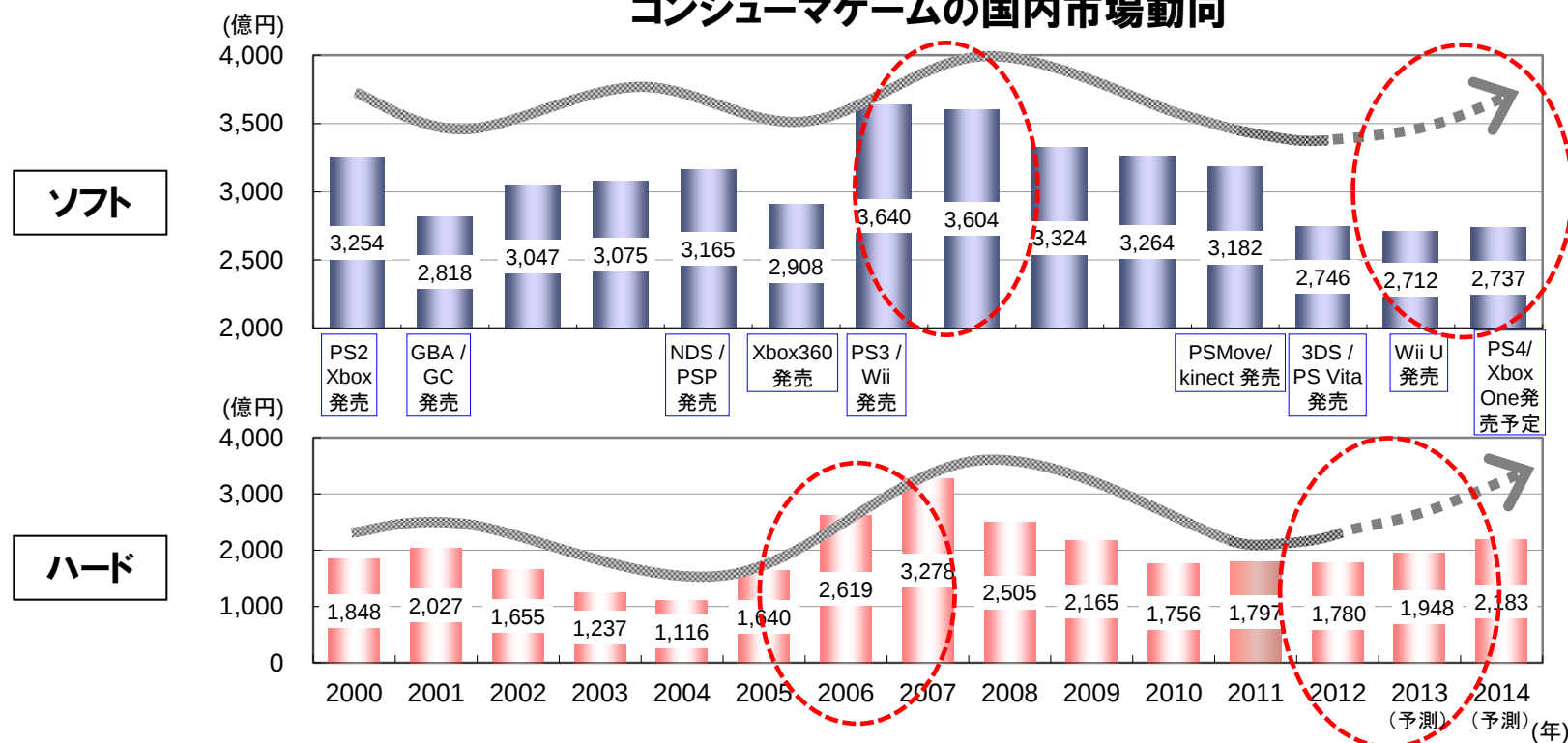
5-1. デバッグ・検証事業の事業環境

■ 家庭用ゲーム市場は横ばいで推移

2012年はプラットフォーム(ゲーム機)の世代交代が進み、「ニンテンドー3DS」が市場をけん引、据置型新ゲーム機「Wii U」も発売

2013年には「PS4」が発売予定 ⇒ 対応ソフトタイトルが増加見込み

コンシューマゲームの国内市場動向

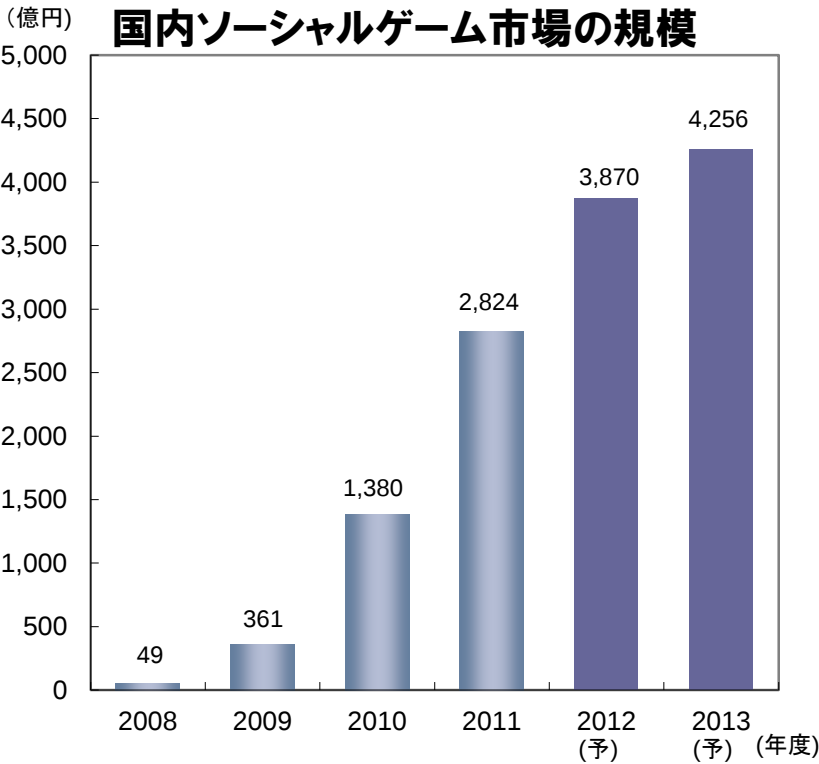


(出所) エンターブレイン「ファミ通ゲーム白書」 集計期間: 2000年1月1日～2012年12月30日

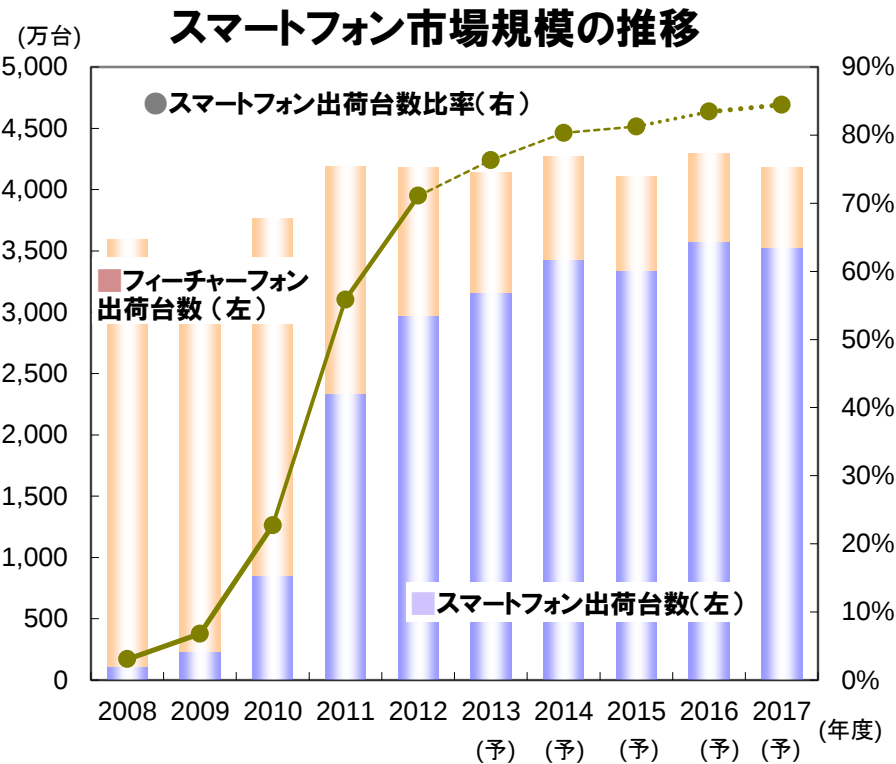
(注) 2013年、2014年の数値は予測です。

5-2. デバッグ・検証事業 & ネット看視事業の事業環境

■ スマートフォンは一層普及が拡大し、2014年度には出荷台数の8割を超えると予測される。ソーシャルゲームやスマホ向けネイティブアプリを中心に、モバイルゲーム市場は今後も成長拡大が見込まれる。



(注) 日本国内のユーザーがソーシャルゲームの利用対価として支払った金額の合計。広告収入は含まず。予測は矢野経済研究所。
(出所) 矢野経済研究所

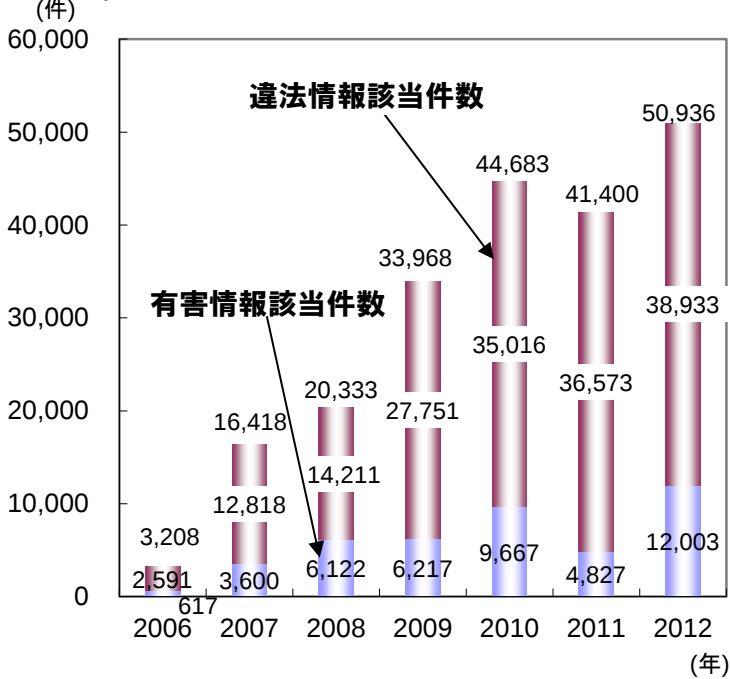


(注) 2013年度以降の予測は2013年3月時点。
(出所) (株) MM総研 [東京・港]

5-3. ネット看視事業の事業環境(1)

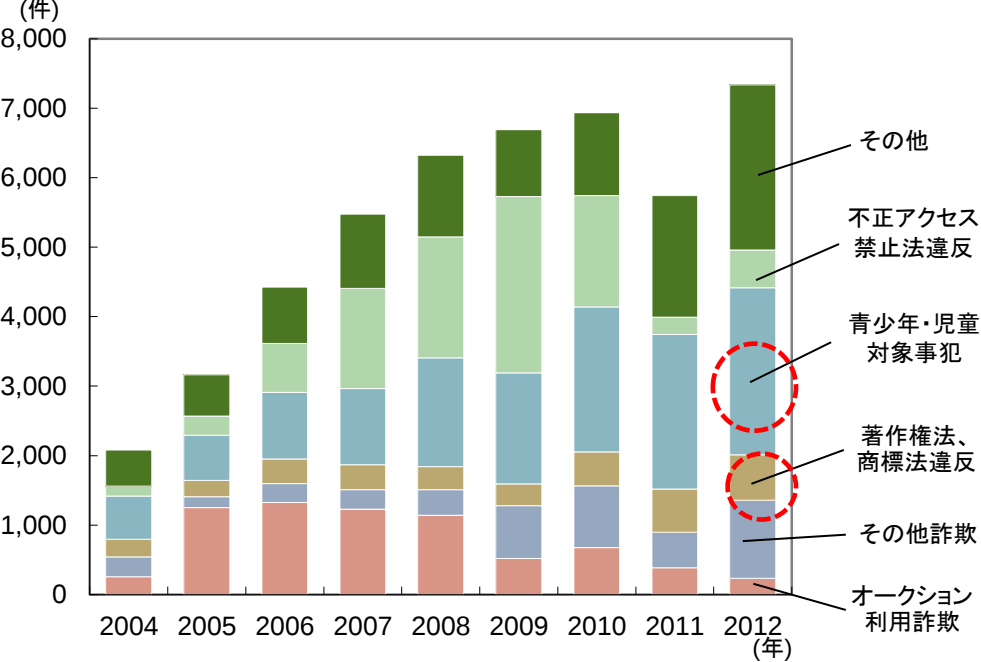
■ 高まり続けるネット「看視」の必要性 青少年保護、知的財産権保護等対策の社会的高まり

ネットにおける違法・有害情報の状況
(インターネット・ホットラインセンターへの通報)



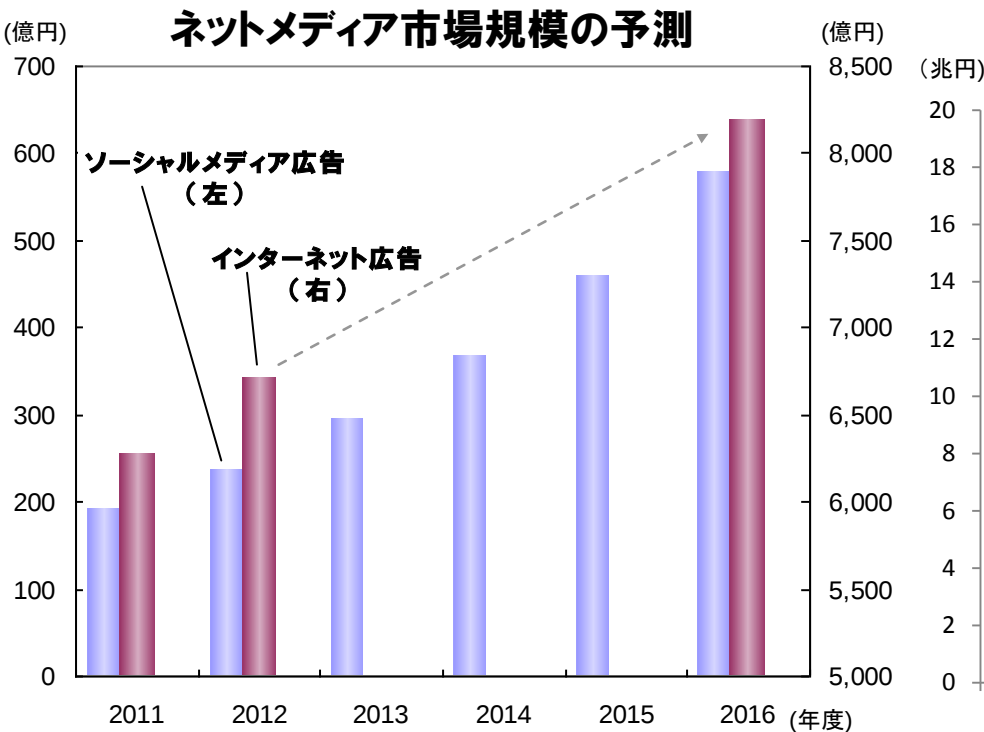
(注) 運用が開始された2006年は6-12月の件数
(出所) 警察庁「インターネット・ホットラインセンターの運用状況について」

サイバー犯罪の検挙状況

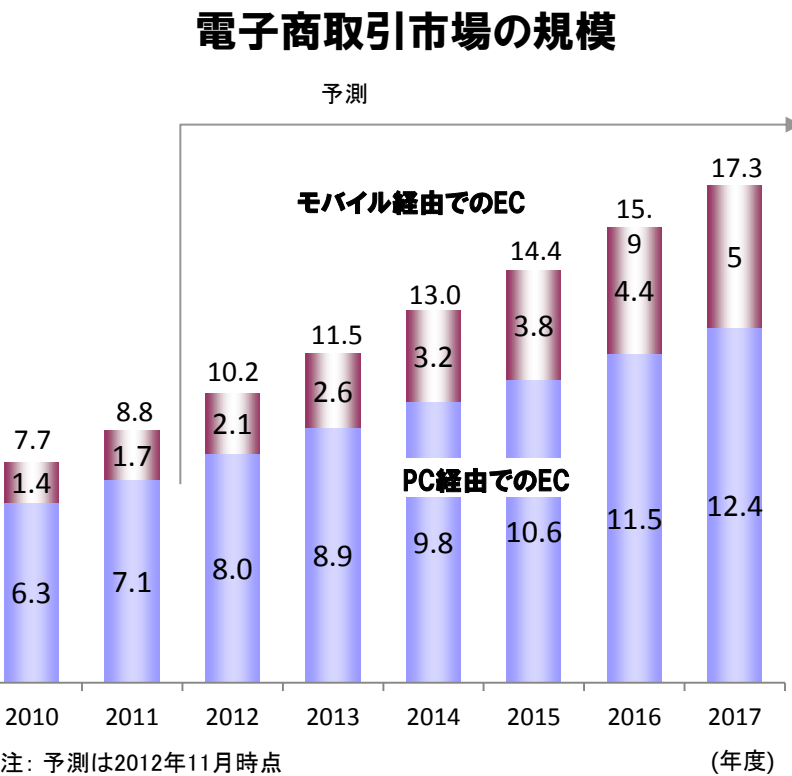


(注) 上記でサイバー犯罪は、①不正アクセス禁止法違反、②コンピュータ・電磁的記録対象犯罪(上記では「その他」に含まれる)、および③ネットワーク利用犯罪の合計。なおネットワーク利用犯罪の定義は、犯行の過程でネットワーク(インターネット)を利用した犯罪。「その他」は、②のほかに名誉毀損、脅迫、覚せい剤取締法違反等の薬事事犯など。
(出所) 警察庁「サイバー犯罪の検挙状況等について」

5-4. ネット看視事業の事業環境(2)



(注) ソーシャルメディアは、mixi、Twitter、Facebookを対象とし、それらが得る広告収入。
 インターネット広告は、Webサイトや携帯電話向け情報サイトにおける広告関連の市場(ただし、広告コンテンツの制作費は除く)。すべて予測値で予測は2011年11月。
 (出所) 野村総合研究所「NRI KNOWLEGDE INSIGHT」 2012年1月



注: 予測は2012年11月時点
 出所: 野村総合研究所「NRI KNOWLEGDE INSIGHT」 2013年1月

広告審査

知的財産権
侵害チェック

不正アクセス
検知

ユーザー
サポート

ネット看視事業の領域が広範囲に拡大

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。